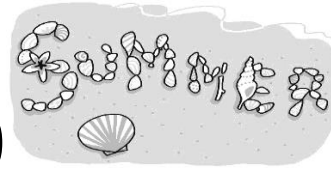


ほけんだより



いよいよ夏休みがはじまります。今年度は2週間と短い期間ですので充実した夏休みにするためにも感染症対策を行い規則正しい生活を心がけましょう！

1 健康観察について . . . 検温の入力時間は8時10分まで

29日、国内の新型コロナウイルス感染者数が千人を超え最多記録を更新しました。県内でも感染者の増加に伴い7月28日、警戒度レベルが「感染観察」から「感染拡大注意」へと1段階引き上げられました。そのため、夏休みの期間中も継続して検温の入力を実施します。

なお、土日、閉庁日(8/12・13・14)の入力はありません。

*38度以上の発熱や家族内で濃厚接触者がでた場合等は担任の先生まで連絡をしてください。

*緊急事態宣言時の緊張感を忘れることなく、自分の行動に責任を持ち不要不急の外出は控えてください。

2 薬物乱用について

身近にある、だからこそ要警戒

『ゲートウェイドラッグ』

楽しい夏休みに忍び寄る、恐ろしい魔の手―薬物。法律で所持も使用も禁止されているものだけではなく、身近で見かけるものにも多くの危険が潜んでいます。

みなさんは『ゲートウェイドラッグ』という言葉を知っているでしょうか。アルコール(お酒)、タバコ、シンナー、大麻などをこう呼ぶことがあります。これらの使用(乱用)から、より副作用や依存性が強い薬物へとつながっていく。そんな危険性が指摘されているのです。

とくにお酒やタバコは比較的手に入りやすいことから何となく手軽な感じがかり、開放感に気が緩んだり、周りからすすめられたりして「ちょっとだけなら…」ともなりがちです。その“入り口”をくぐった先で、あなたを待っているものは? よく考え、自律した行動をとってほしいものです。

